日本移民学会
The Japanese Association for Migration Studies

第3回 次世代リレートーク

2025年 10月25日 土

13時30分 開会(13時開場)～
18時30分 交流会終了予定

上智大学四谷キャンパス9号館9– 057C （対面開催）

進行: 佃 陽子（成城大学）・竹沢 泰子（関西外国語大学）

開会の辞　アンジェロ・イシ（日本移民学会会長、武蔵大学）

第1部　講演

外村 大(東京大学)
「日本帝国の戦争と「内地」の民族関係
―朝鮮民族の移動に着目して」

第2部　次世代リレートーク

アンディ ホリック ラムダニ(公益財団法人・橋本財団ソシエタ・PD)
日本へのインドネシア人労働者派遣――多様化の展開と今後の課題――

佐藤 祐菜(東京大学社会科学研究所・PD)
「日本人らしくない」とされる「日本人」の若者のアイデンティティ

韓 在賢(京都大学・院)
韓国系ニューカマー第二世代の教育達成と「見えない困難」

閻 美輪(東京大学・院)
トランスナショナルな身体をめぐる試論

シルバーマン 賢(ニューヨーク市立大学・院)
誰が日本を受け継げるのか？――境界・帰属意識・外国ルーツの若者たち――

竹田 響(京都大学・院)
日本と朝鮮半島、そしてサハリンに拡がる親族の繋がりと葛藤

コメント　河上 幸子(京都外国語大学)・白水 繁彦(駒澤大学・元)・
鈴木 哲也(京都大学学術出版会・顧問)

第3部　講演＋対談

鈴木 哲也(京都大学学術出版会・顧問)
「博士論文を“社会”へ
―研究を世界を動かす『物語』にするための作法と技法」
聞き手　竹沢 泰子

表彰式・交流会

閉会の辞　竹沢 泰子

お問い合わせ　日本移民学会次世代リレートーク事務局　jams.jisedai2025@gmail.com
主催：日本移民学会　共催：科学研究費挑戦的研究「人間の「ちがい」と差別に関する人類学的研究」